

市の人口と予算〈8月1日現在〉

人口・世帯	合計	= 214,601人	(+185 / + 1,890)
	男	= 105,333人	(+ 99 / + 991)
	女	= 109,268人	(+ 86 / + 899)
	世帯	= 92,331世帯	(+ 95 / + 1,621)
	※()内は前月比／前年同月比		
予算	一般会計	= 863億6,750万円	
	特別・公営企業会計	= 468億9,531万8千円	

三郷市と合わせて
約1万3,000発

花火と音楽がシンクロする
スカイミュージカル

流山花火大会

10月4日(土)
18時～18時40分
(打ち上げ時間)
※荒天中止

所 流山1～3丁目地先の
江戸川堤

問 流山花火大会実行委員会事務局
☎7168-1047(流山本町・利根運河ツーリズム推進課)
☎7158-6111(流山商工会議所)
ID 1050206

スカイミュージカルを
絶好の場所で!

有料観覧席チケットを
8月15日10時から販売

※売り切れ次第終了

有料観覧席の種類	金額	席情報
グループ席(指定席) ※6人用	3万円	土手平面 (升席シート付き)
S席(指定席) ※1人用	6,000円	土手上段 (パイプ椅子席)
A席(自由席) ※1人用	2,500円	土手斜面 (シート持参)

【購入方法】

①全国のコンビニエンスストア

◆セブン-イレブン

(Pコード:654-473)

※店頭の専用端末機で購入・発券可

◆ファミリーマート

※発券のみ。事前にインターネット

(チケットぴあ)で購入手続きが必要

②インターネット

◆チケットぴあ(=二次元コード)



協賛金のお願い

3,000円以上ご協賛いただいた方は、花火大会折り込みチラシにお名前を掲載させていただきます。

募集～8月29日(金)

所定の申込書(流山商工会議所ホームページからダウンロードも可)に必要事項を記載の上、流山商工会議所へ

会場へのアクセス

会場へは電車やバスでお越しください。会場周辺に駐車場はありません。路上駐車はおやめください。

- 流鉄流山線「流山駅」「平和台駅」から徒歩約5分
- つくばエクスプレス「流山セントラルパーク駅」
つくばエクスプレス・JR武蔵野線「南流山駅」から徒歩約25分
- つくばエクスプレス・東武アーバンパークライン
「流山おおたかの森駅」西口から
東武バス(南流山駅行)「流山市役所入口」下車徒歩約8分
- つくばエクスプレス・JR武蔵野線「南流山駅」北口から
①東武バス(流山おおたかの森駅西口行またはクリーンセンター行)
「流山市役所入口」下車徒歩約8分
②京成バス(江戸川台駅行)「流山駅」下車徒歩約3分

※当日はバスのダイヤの乱れやルート変更、運休が発生する場合があります。



2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に出展 市の魅力を世界に発信



①流山発祥の白みりんをPR

千葉県の「発酵県ちば ～見る、味わう、体感する～」をテーマとしたブースの出展に合わせ、本市も白みりん発祥の地としてブース内に出展し、白みりんの歴史や流山市白みりんミュージアムの紹介、白みりんを使った調理体験のワークショップなどを行います。詳細は千葉県ホームページ(=二次元コード)をご覧ください。

日8月27日(木)～31日(日)9時～21時※31日は12時まで
所万博会場内EXPO メッセ「WASSE」(大阪市)
間流山本町・利根運河ソーリズム推進課☎7168-1047



②流山市文化協会がステージ出演

流山市文化協会が、流山に伝わる9つの民話をモチーフにしたオリジナル作品「ながれやまのおはなし」をステージイベントで披露します。地域の物語を音楽や踊りなどで表現し、市の歴史や文化を来場者に伝えます。

日9月28日(日)13時～14時30分
所万博会場内ポップアップステージ 東外(大阪市)
▷参加団体=流山市文化協会(盆栽部、華道部、手工芸部、コーラス部、邦楽三曲部、洋舞部、謡曲部、舞踊部、太鼓部、着付け部)
間文化芸術・生涯学習課☎7150-6106
流山市文化協会・上野✉ryubunkyo@gmail.com
ID1001730



8月22日 市役所でフードドライブを開催 「もったいない」を「ありがとう」に

子どもの未来を応援していくため、ご家庭で保管している食品を必要とする人や団体に無償で提供するフードドライブを実施します。集まった食品は、地域で活動する「とうかつ草の根フードバンク」に寄付し、子ども食堂を通じて必要としている方に無償で届けられます。特に近年は、お米の価格高騰の影響もあり、お米の需要が高まっています。ご家庭で眠っている食品が誰かの支えになります。皆さんの温かいご支援をお願いします。

【提供いただきたい食品】
●賞味期限が記載されていて、期限まで2カ月以上余裕のあるもの
●未開封で包装や外装が破れていないもの
●常温保存が可能なもの

日8月22日(金)11時～14時 所市役所
間子ども家庭課☎7150-6082
ID1027516

防災行政無線を使った 情報伝達訓練を実施 8月20日(水)11時ごろに放送

地震・洪水や武力攻撃などの発生時に備え、「Jアラート(全国瞬時警報システム)」(注)を用いた情報伝達訓練を行います。当日は、市内79カ所に設置している防災行政無線から放送されます。なお、市ホームページ、市公式X(@nag_anshinanzan)、市LINE公式アカウント、みどりのメールでもテストメッセージが配信されます。

注:緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステム

日8月20日(水)11時ごろ
▷防災行政無線放送内容=チャイム音→「これは、Jアラートのテストです」(3回)→「こちらは、ぼうさいながれやまです」→チャイム音
▷テストメッセージ配信内容=「これは、Jアラートのテストです」
間防災危機管理課☎7150-6312 ID1027443

自動車盗難に注意 大切な車を盗難から守ろう

市内で多くの自動車盗難が発生しています。自動車盗難に遭わないための対策を心掛けましょう。

【自動車盗難対策】
●車を降りたら必ず施錠
●ハンドルロック、タイヤロック、イモビライザー、警報装置などの盗難防止機器の取り付け
●車種の特定を防ぐため、車用カバーを使用
●センサーライトや防犯カメラなどが整備された駐車場を利用
●スマートキーは節電モードまたは電波を遮断するポーチや金属缶に収納するなどしてリレーアタック(注)対策

注:スマートキーの電波増幅によりドアロックの解除やエンジンを始動する手口
間コミュニティ課☎7150-6076

流山市展受賞者が決定 9月～11月に市役所で展示

7月16日～27日にさわやかちば県民プラザ(柏市)で開催された、第45回流山市展の受賞者が決定しました。受賞者の作品を9月～11月に市役所1階市民ギャラリーで展示します(月ごとに展示替えあり)。詳細は市ホームページをご覧ください。

主な受賞者は、次のとおりです。(敬称略)

◆市美術家協会賞:「白い水差し」金基星(油彩画)
◆市議会議長賞:「お祭りにいくよ～」佐久間静志(油彩画)
◆市教育長賞:「小径 柏の葉公園」齊藤重幸(水彩画)
◆市展賞:「蒸留装置のある実験室」有賀敏明(油彩画)
間文化芸術・生涯学習課☎7150-6106

ID1027814



江戸川台駅東口周辺地区 再整備事業に関する説明会を実施 事業の進捗を^{しんちよく}ご報告します

江戸川台駅東口周辺地区再整備事業について、事業の進捗や今後の計画を地域の皆さんに説明します。

日9月5日(金)・6日(土)18時30分～20時
所江戸川台福祉会館 定各60人(先着順)
申市ホームページから電子申請または市役所まちづくり推進課へ電話、メール
間まちづくり推進課☎7150-6090✉toshiseibi@city.nagareyama.chiba.jp
ID1050886

若年性認知症のつどい オレンジサロンを開催

市では毎年、若年性認知症の方やそのご家族を対象とした「つどい」を開催しています。今回は、千葉県若年性認知症支援コーディネーター・藤田睦美さんを講師に迎え、交流会やレクリエーションを行います。

日10月11日(土)14時～15時30分 所初石公民館
対市内または近隣市にお住いの若年性認知症の方やそのご家族
定20人程度(先着順)
申市役所介護支援課に電話または氏名、住所、電話番号を明記の上ファクス、メール
間介護支援課☎7150-6531 FAX7159-5055
✉kaigo@city.nagareyama.chiba.jp
ID1017020

市の「いま」と「これから」を 話し合う場 どなたでもお聴きになれます

市では、さまざまなテーマで市の取り組みや課題を話し合う会議を開催しています。これらの会議は、市の取り組みや方針を知る機会としてどなたでもお聴きになれます。ぜひ興味・関心のある会議を聴いてみませんか。なお、会場の都合により人数を制限させていただくことがあります。

①地域公共交通活性化協議会
流山市地域公共交通計画に基づき、市内の公共交通に関する協議などを実施しています。
日8月19日(木)14時から 所生涯学習センター(流山エルズ)
内八木南団地への公共交通導入の検討について ほか
間まちづくり推進課☎7150-6090 ID1025617
②国民健康保険運営協議会
国民健康保険事業の運営に関する事項で、市が処理することとされている保険給付、保険料の徴収について審議しています。
日8月22日(金)13時15分から 所市役所
内令和6年度流山市国民健康保険特別会計決算について ほか
間保険年金課☎7150-6077 ID1009714
③市民参加推進委員会
市民参加条例の運用に関する評価や改善のための提案などを実施しています。
日8月27日(水)10時から 所市役所
内令和6年度実施事業評価について
間コミュニティ課☎7150-6076 ID1049751

こども未来ラボ プログラミングの仕組みを学ぼう

日 9月6日(土)①13時～14時30分②15時～16時45分

所 東部公民館

内 ①ブロックを動かすプログラミング
②仮想空間で建物などを作るプログラ
ミング

対 ①小・中学生②小学生

定 ①6人②10人(いずれも先着順)

費 各1,000円

持 筆記用具、飲み物

申 電話または直接窓口へ

問 東部公民館 ☎7144-2988



シニアスマホ講座 大学生が優しくサポート

江戸川大学の学生ボランティアによるシニア向けスマートフォン講座です。

日 9月19日(金)10時～11時30分 所 東部公民館 定 20人(先着順)

持 スマートフォン 申 電話または直接窓口へ

問 東部公民館 ☎7144-2988

おもちゃ病院

おもちゃドクターが壊れたおもちゃを修理

日 8月20日(水)9時30分～11時30分 所 おおたかの森センター

費 無料(材料代がかかる場合あり)

問 おおたかの森センター ☎7159-7031

やさしい古文書講座(各全3回) 時代を旅するひととき

江戸時代に書かれた毛筆のくずし字を読むためのコツを分かりやすく解説します。

日 ①9月13日、10月11日、11月8日②9月20日、10月18日、11月15日の土曜いずれも13時～15時

所 森の図書館

講 東京堂出版編集長・小代渉さん 定 各35人(先着順)

費 各1,000円 申 8月12日①10時から②11時から電話

問 森の図書館 ☎7152-3200 ID 1050645

アンチエイジングの ための体力づくり 3B体操で心も体もいきいき元気

日 9月2日(火)14時～15時

所 南流山福祉会館

講 (社)日本3B体操協会公認指導者・小林聖さん

定 30人(先着順) 費 500円

持 動きやすい服装、飲み物、タオル

申 8月12日9時から電話または直接窓口へ

問 南流山福祉会館 ☎7150-4320 ID 1050114

市役所の展示

市民ギャラリー

●後藤紳也作品展

本市の名誉市民である日本画家・故後藤純男氏の長男で、全国で個展を開催した経験もある日本画家・後藤紳也さんの作品展を開催します。

日 8月18日(月)～9月5日(金)※5日は16時まで
問 桝アーテック ☎7154-1441

ID 1001703

デフスポーツ・手話体験会を開催 東京2025デフリンピック開催記念

7月21日、流山おおたかの森S・C FLAPSで「デフスポーツ等福祉体験会」が開催されました。本イベントは、11月に開催予定の「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」である東京2025デフリンピックを記念して実施されたもので、約300人がデフスポーツや手話体験会を楽しみました。

会場では、スタート音の代わりに光で合図する「スタートランプ」体験や、流山市デフ協会・手話サークルによる手話体験、パネル展示などを実施。子どもたちからは「光でスタートするのは初めてで新鮮」「信号みたいで分かりやすい」といった声が寄せられました。

手話体験では、「ありがとう」の手話を覚えて嬉しそうな表情も。パネル展示ではデフリンピックの歴史や概要を紹介し、「初めて大会を知った」「80カ国以上が参加しているなんて驚いた」と、多くの方が熱心に見入っていました。

東京2025デフリンピックは、11月15日から26日まで開催予定で、近隣では足立区の東京武道館で空手・柔道の競技が行われます。デフアスリートの熱い戦いを、ぜひ現地で観戦してみたいいかがでしょうか。

ID 1050865



一生に一度しか咲かない花 おおたかの森東の長妻さん宅で 「リュウゼツラン」が開花

7月中旬ごろ、おおたかの森東にお住まいの長妻さん宅で、数十年に一度しか咲かないといわれている「リュウゼツラン」が開花しました。リュウゼツランは、先のとがった多肉質の葉を放射状に広げる姿が竜の舌に似ていることから名付けられた植物で、花を咲かせるまでに数十年かかり、一度開花したあとは枯れてしまうことから、「センチュリープランツ(世紀の植物)」「一生に一度だけ咲く花」とも呼ばれています。

長妻さんがこの植物を育て始めたのは約40年前。知人から譲り受けた当初は、アロエだと思っていたそうです。今年の5月上旬ごろから茎がぐんぐんと伸び始め、7月中旬には見事な花を咲かせました。長妻さんは、「特別な手入れは何もしていません。咲いたときはうれしかったけれど、このまま枯れてしまうのはやっぱり寂しいですね」と長年寄り添ってきたリュウゼツランへの思いを語ってくれました。

リュウゼツランだと分かってからは、株元にできる子株を近所の方にお譲りしたこともあったそうです。現在も脇から新しい芽が出ていますが、「また育てる予定は今のところないんです」とほほえみながら話しました。

ID 1050908



しみんの伝言板

掲載を希望する方は、掲載申込書(市ホームページ(ID 1010465))からダウンロードも可)を、市役所秘書広報課へ提出してください。なお、イベント掲載希望者は、掲載希望号の1カ月前までに提出してください。
問 秘書広報課 ☎7150-6063
FAX 7150-0111
✉ hishokouhou@city.nagareyama.chiba.jp
ID 1014745

イベント

■ハンドボール体験会(HC千葉jr主催)=8月28日(木)19時～21時、南流山中学校※要申し込み 圖片 ☎090-4066-9898
■こども・平和・なつまつり(東葛健康友の会

主催、市教委後援)=8月30日(土)13時～15時30分、東葛病院(中)※要申し込み 問 事務局 ☎7159-1075
■平和のための戦争展・流山(同実行委員会主催、市教委後援)=展示:9月6日(土)・7日(日)9時～17時、上映会&講演:9月6日(土)10時～12時40分、500円、朗読:9月6日(土)13時30分～13時50分、戦争体験を語る会:9月6日(土)14時～16時、講演会:9月7日(日)13時30分～15時30分、500円、いずれも生涯学習センター(流山エルズ) 問 桝 ✉ kashi@beige.plala.or.jp

サークル

■スワンズ(65歳以上の方向け野球)=毎週

金曜9時～11時、主に江戸川河川敷緑地野球場 問 海野 ☎090-2214-6946

■(-社)スポーツ吹矢振興協会流山市フジタカ支部=主にキックマン アリーナ※時間など詳細は、お問い合わせください。 問 西川 ☎090-7567-3701

■マードレ・コール(女声コーラス)=毎週木曜10時～12時、主に東部公民館 問 窪田 ☎7144-8320

■レッツトーク パート1(英会話)=第1・3金曜10時～11時30分、主に思井福祉会館 問 宮本 ☎7159-7085

■流山市太極拳連盟=生涯学習センター(流山エルズ)※時間など詳細は、お問い合わせください。 問 下田 ☎080-5002-8218

■二胡一ず・流山(二胡)=第2・4火曜9時～12時、主に初石公民館 問 紫藤 ✉ niko.nagareyama@gmail.com

■エアロビクス カメリア(シニア向けエアロビクスとストレッチ)=毎週水曜10時45分～11時45分、主にさわかちば県民プラザ(柏市) 問 小竹 ☎7153-6934

■煎茶道尚古茗社流 尚南会(煎茶稽古)=第1・3木曜9時～12時、主に南流山センター 問 池田 ☎090-2745-4133

■煎茶道尚古茗社流 尚東会(煎茶稽古)=第1・3火曜9時～12時、主に東部公民館 問 事務局 ✉ shokomeisharyu@gmail.com

■越中小原節同好会(風の盆)=毎週火曜13時～16時、主に思井福祉会館 問 平野 ☎7159-8885

■おおたかSmile Mates(スクエアダンス)=毎週水曜13時～14時30分、主に初石公民館 問 中河原 ☎7154-4372



利根運河歴史トーク 佐和山落城記 石田三成と東深井山田家

「ギャラリー平左衛門」は、約130年前に建てられた山田家所有の蔵をリノベーションし、展示やコンサートの会場として活用されています。その蔵で保存されていた、江戸時代に書かれたといわれる「佐和山落城記」をもとに、山田家と石田三成との関係や、山田家の先祖が関ヶ原の戦いから東深井の地に至るまでを、流山史跡ガイドの会理事長・田村哲三さんにお話していただきます。講演後、田村さんとの座談会も行います。

日 9月18日(木)10時～12時15分
所 ギャラリー平左衛門(東深井)
定 20人(先着順)
費 500円(資料・保険代、飲み物付き)
申 8月11日9時から利根運河交流館に電話
問 利根運河交流館 ☎7153-8555
(月・火曜休館、祝日の場合は翌日)



おとなりさん Vol.150

体育教師の想いから生まれた 誰もが笑顔でスポーツを 楽しめる居場所

NPO法人スマイルクラブ
理事長 大浜 あつ子さん(野々下在住、69歳)



「障害のある子もない子も、スポーツが苦手な子も得意な子も、みんなで一緒に楽しめる場所を作りたかったんです」と笑顔で語ってくれたのは、NPO法人スマイルクラブ理事長の大浜あつ子さん。

大浜さんは、体育教師として長年子どもたちと向き合ってきた。活動のきっかけは、平成10年に発達障害のある子の保護者の方から「学校の体育の授業についていけないので、運動を教えてほしい」と相談を受けたことだった。「障害のある子どもたちは家に帰った後、何をしているのだろう。子どもたちが楽しそうにスポーツをしている姿を見て、こういう場所が必要なんだと強く感じました」と活動開始当時を話す。

大浜さんがスポーツ教室を開いたところ、口コミで参加する子どもたちが増え、障害のある子だけでなく、その兄弟姉妹やスポーツが苦手な子どもたちも参加するようになった。平成12年にNPO法人スマイルクラブを設立。「運動が苦手な子の教室」と「バレーボール教室」からスタートし、現在では障害の有無に関わらず末就学児から大人まで、誰もが楽しめる総合型地域スポーツクラブへと進化を遂げている。

継続して通い続ける会員も多く、「初めて教室に来たときは小学1年生だった子が、30歳を超えた今でも通い続けたいと言って通っているんです」と大浜さんは目を細める。

スマイルクラブは、子どもたちにとって運動を楽しむ場所であると同時に、保護者にとっても大切な場所となっている。「お母さんたちにとっても、子どもたちが教室でスポーツをしている時間は、悩みや困っていることを共有できる貴重なコミュニティになっているんです。以前、生徒として通っていた子どもたちの中には、卒業後もアシスタントスタッフとして関わり続けてくれる子もいるんですよ」と大浜さんは語る。

今後の目標について大浜さんは「子どもたちが笑顔でスポーツを楽しんでいる姿を見ると、本当に嬉しくなります。これからも一人でも多くの子どもたちにスポーツの楽しさを伝えていきたいです。活動を継続していくためには、一緒に活動してくれるスタッフの方も必要です。スポーツ

指導に興味のある方、子どもたちの成長を見守りたい方は、ぜひお声掛けください」と力強く語ってくれた。



クリーンセンターのリサイクル講座

はすの実飾りづくり

日 9月8日(月)10時～16時
所 クリーンセンター
定 8人(多数抽選) 費 400円
持 裁縫道具、昼食など
申 電子申請または往復はがきに開催日、講座名、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、返信用に宛名を明記の上、8月25日(必着)までに
☎270-0174流山市下花輪191クリーンセンターへ
郵送
問 クリーンセンター ☎7157-7411
ID 1050564



松ヶ丘にある野馬土手



木の図書館・
博物館共催
教養講座

ヒストリーカフェ 野馬土手から見えるまちの歴史

柏市との市境にある野馬土手から見てくるまちの歴史を、市立博物館の学芸員がお話します。お茶を飲みながら気軽に学びましょう。

日 9月13日(土)10時～11時30分
所 東部公民館
対 中学生以上 定 30人(先着順)
費 300円(資料・飲み物代)
持 筆記用具
申 8月12日10時から木の図書館に電話または直接
窓口へ
問 木の図書館 ☎7145-8000
ID 1050642

万華鏡作家・中里保子の きらきら日記



万華鏡作家
中里 保子

流山生まれ・流山育ち、生粋の流山人。スポーツウエアのデザイナーとして勤務する傍ら万華鏡への関心が高まり、平成10年から本格的に万華鏡制作を始める。

以来25年以上にわたり創作活動を続け、独自の技法で制作する万華鏡は世界中で高い評価を受けている。USA Brewster Kaleidoscope Society コンベンション最優秀作品賞を6回受賞。市民との交流を大切に万華鏡教室も定期的に開催。

「秋草」の動画はこちらをチェック▶



第1回 万華鏡の世界へようこそ!

誰もが一度はのぞいたことのある万華鏡。思い浮かべるのは千代紙で巻かれた丸い筒ではないでしょうか。その形から日本発祥のものと思われがちですが、発明したのはスコットランドの物理学者。実は200年も前に誕生したものです。今やその万華鏡は姿も見える画像もいろいろと形を変え、どんどん進化しています。

25年前、進化形の一つと出会った私は、見たこともない不思議な世界のとりこになってしまいました。今思えば、その出会いは運命でしたね。以来、「自分でも作ってみたい」という好奇心に駆られて万華鏡を作るようになりました。

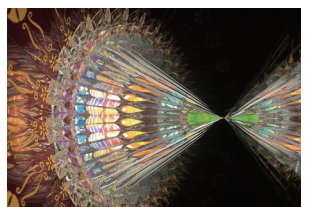
平成17年アメリカでの公募展入選をきっかけに、毎年開催されるコンベンションにも参加するようになりますが、よく覚えているのは初参加の時のこと。世界的に著名な作家に囲まれてただただ目を見張るばかりでしたが、作り手にはそれぞれのスタイルがあり、奥が深いのだと思い知りました。そして、「次は絶対に私らしい万華鏡を発表しよう」と心に誓ったのです。ちょうどその頃、江戸時代の人や文化に興味があった私は、江戸の世界観を形に

することで、日本の伝統や自分らしさを表現しようと思い立ちます。そして、翌年に発表した作品が、江戸期に描かれた模様を題材にしたガラスの万華鏡「秋草」です。

万華鏡の外観は実にさまざま。「秋草」の本体は、鉄の台座に四角形のガラスを組み合わせています。赤色のガラスを砂で彫って下地の黄色を出す技法により、ガラスなのに蒔絵のような繊細な表情が楽しめます。中にライトを灯すと行燈のよう。また、ミラーの設計は特殊で、内部をのぞくとよく知られる曼荼羅模様ではなく、鼓のような立体的な模様が扇状に広がります。

現在「秋草」は、流山本町にある流山万華鏡ギャラリー&ミュージアムに所蔵されており、今月から映像の上映もあるので、ぜひこの機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

万華鏡を語ると切りがありません。これから毎回そんな万華鏡の魅力や楽しみ方などをお話ししていこうと思います。お楽しみに。



「秋草」内部の様子